

2025年 5月 27日

臨床データ利用のお願い

海南病院では、以下の研究を実施しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、カルテ情報を研究目的に利用されることをご希望されない場合などお問い合わせがありましたら、お手数ですが以下の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

がん性悪液質患者さんにおける mGPS(modified Glasgow prognostic score)と経口アナモレリン投与期間の関連

2. 研究責任者

海南病院 薬剤部 富田 敦和

3. 研究の概要

がん悪液質に対する治療薬アナモレリンの継続投与に影響する因子を明らかにするため、治療開始時の炎症・栄養状態を反映する mGPS(CRP(C 反応性蛋白)と Alb(アルブミン)からなる指標)との関連を評価する後方視的研究です。

4. 研究方法

①対象となる患者さん

2021年12月～2025年2月にアナモレリンを投与されたがん悪液質患者さん

②使用する試料等

残余検体：使用しません

カルテ情報：年齢、性別、血液検査結果(CRP、Alb)、アナモレリンの投与期間
など

5. 個人情報の取扱い

貴重な患者さんの個人情報は、「個人情報保護法」及び「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」など各種法令に基づいて管理します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

6. 問い合わせ先・相談窓口

JA 愛知厚生連 海南病院 薬剤部 富田 敦和

電話：0567-65-2511 (代表)